

# Poolside

プールサイド

chapter 3



R-18  
Adult  
only



フフ  
滞ったら  
検室ちゃん達に  
戻られた成果が  
出てきたじゃない

早く日課を済ませて  
検室ちゃん達に  
可愛がってもらいに  
行きたい？

ビッ

ビッ

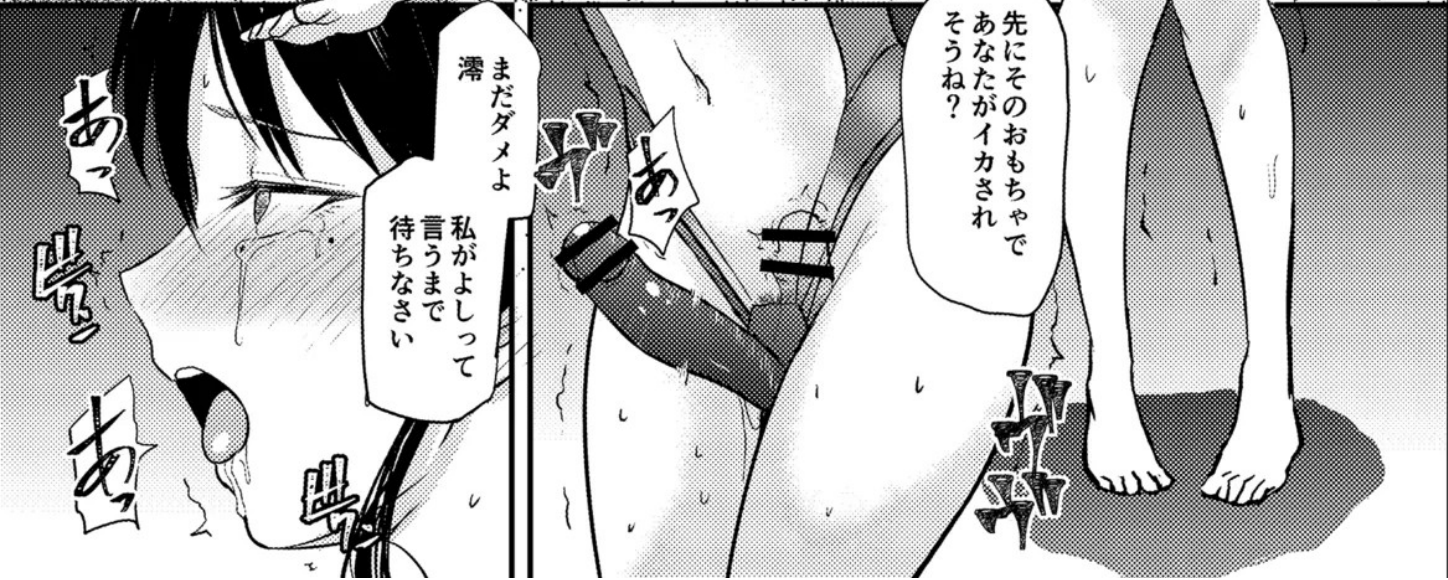
ビッ

ビッ

ビッ

ビッ

ビッ



先にそのおもちゃで  
あなたがイカされ  
そうね？

まだダメよ  
私がよしって  
言うまで  
待ちなさい

あッ

あッ

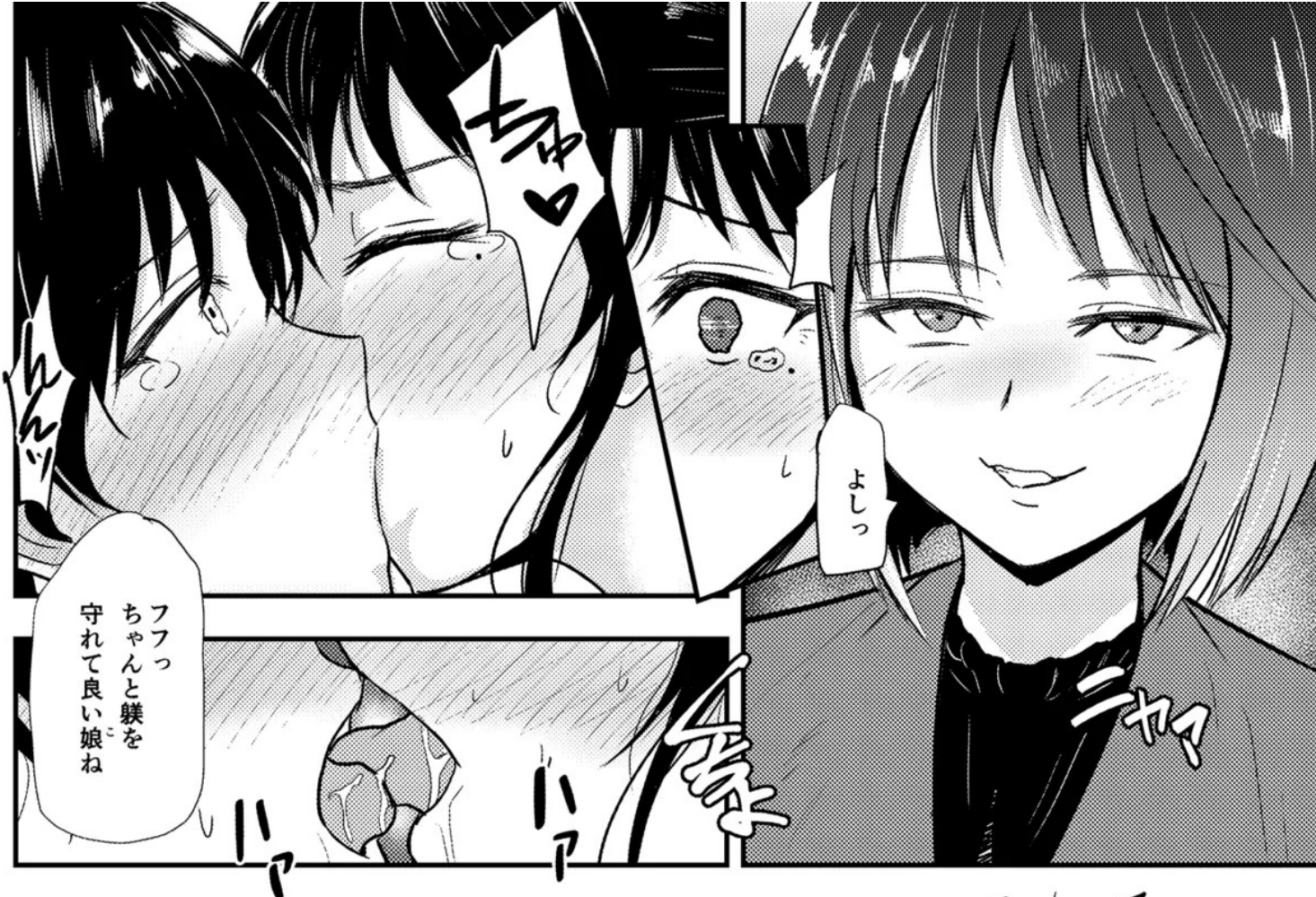
あッ

あッ

あッ

あッ

あッ



フフッ  
ちゃんと驂を  
守れて良い娘ね



あははっ  
真琴は敏感だから  
すぐイっちゃい  
そうよね

それで真琴を  
気持ち良くして  
あげなさい

でも恋人をちゃんと  
調教出来なかった  
場合わかってるわね？

勝手にイッたら  
罰を与えるわよ

ほら真琴に  
入れてあげなさい

あなたが腰を  
振ってくれるのを  
待っているのよ?

そうそう  
私が先にいじめて  
濡らしといて  
あげたから  
準備万端よ

あっ  
滞っ  
これダメっ

あああああっ

二人ともお汁が  
たっぷり垂れて  
とっても気持ち  
良さそうね

ああっ  
滞っ

私が許可与えたら  
すぐイケるように  
しときなさい



あーっ

ほうら  
もっと腰を振って



イかない  
ようにね

あーっ

あーっ

あーっ



あーっ

あーっ

あーっ

わかった？  
あなた達の  
心も体も全て  
自由に出来ないのよ

あーっ

あーっ



まだよ  
待て…

フフフ  
ちよつと意地悪かあ

あーっ

あーっ

あーっ



これが奴隷に  
随ちるってことよ

あーっ



ゴシッ

キーン

キーン

キーン



はぁ

わー

わー

.....



.....

ズッ

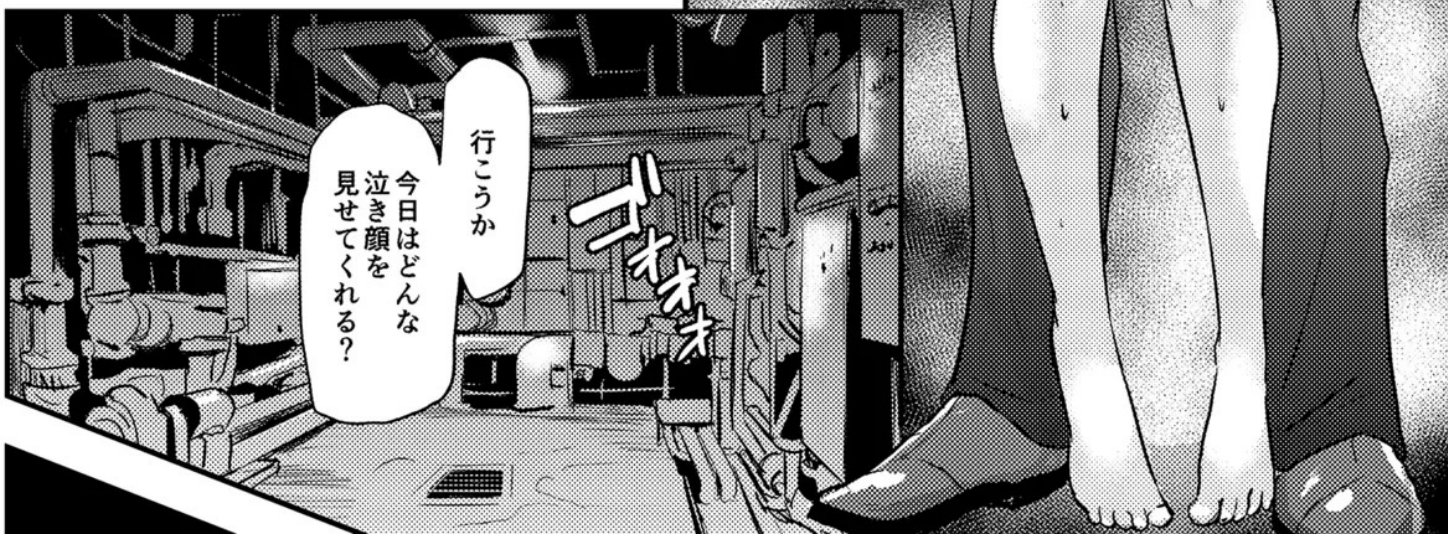


ズッ

ズッ

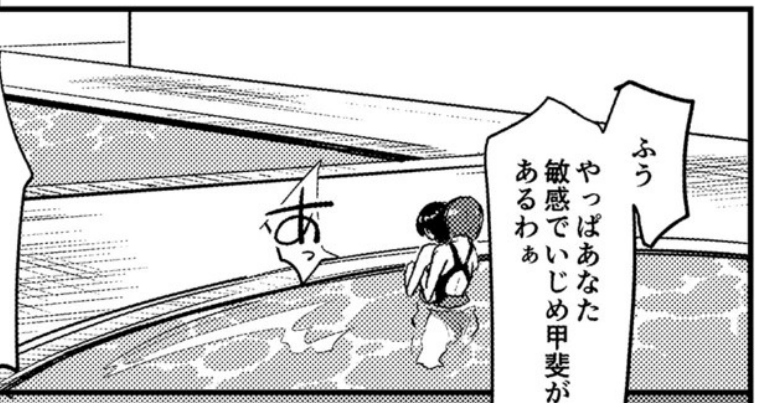


真琴...  
ごめんね...





アソコや乳首も  
ちよっと触った  
だけで声をあげる



ふう  
やっぱあなた  
敏感でいじめ甲斐が  
あるわあ



濡に…  
何してるの？

あら？  
濡を気遣う事が  
あなたにも  
出来たのね

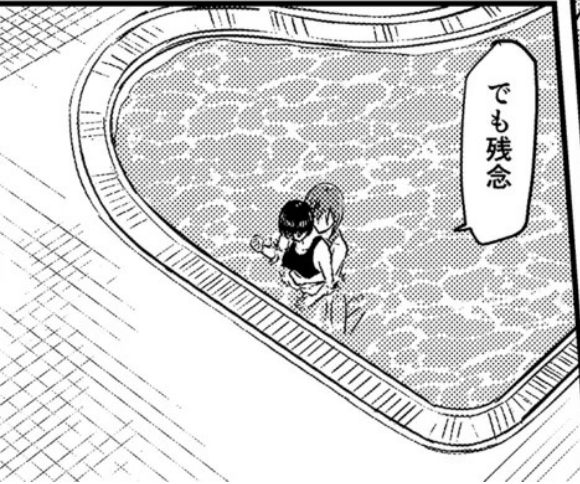


思い切り  
縛り上げて  
一晩中攻め続けて  
あげたいわ

そろそろ濡も  
仕上げ時期だし

あ  
次は  
あなたの番よ

もみ  
もみ



でも残念



はい  
罰ゲーム  
今日は尻穴  
だな

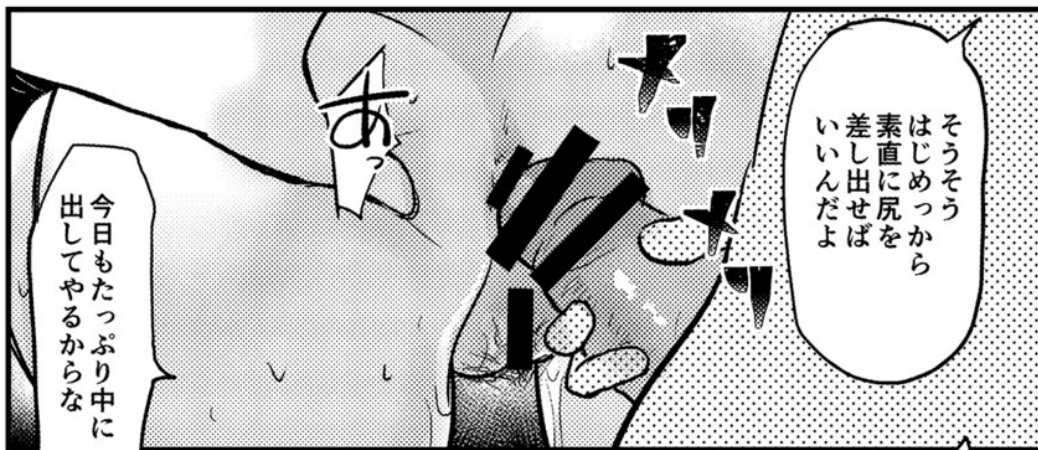
ちゃんとしんぼと  
ザメンの味を  
判別出来るように  
なれよなあ

やだお尻は  
いやあ



みんなに  
輪姦されてるに  
決まってるに  
じゃない

はいまた  
ハズレ



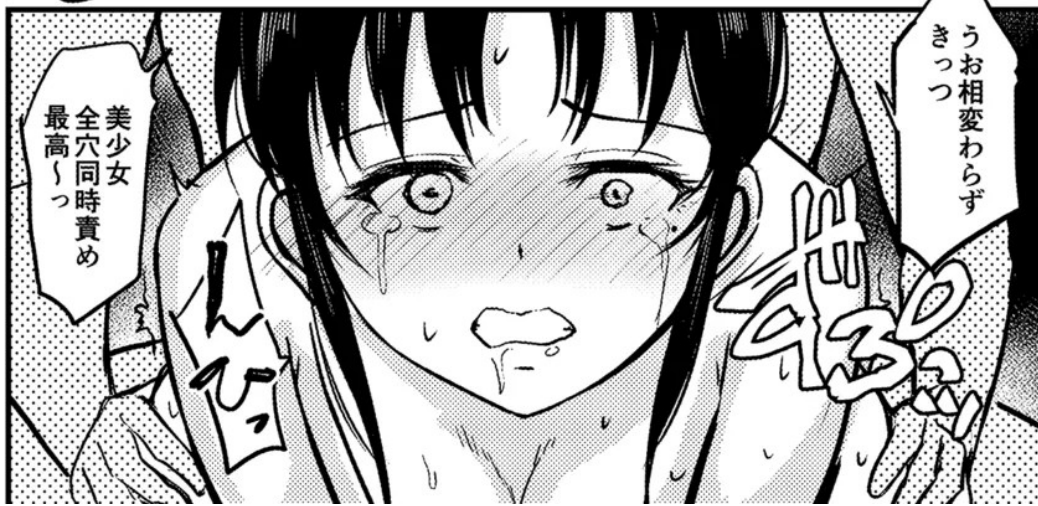
そうそう  
はじめっから  
素直に尻を  
差し出せば  
いいんだよ

今日もたっぷり中に  
出してやるからな



あく拒否する？  
なら真琴のことは  
約束出来ねえな

うっく



うお相変わらず  
きつ

美少女  
全穴同時責め  
最高



たっぷり注ぎ込んでやるからよお

今日も全部の穴ザーメンで溢れ返させてやるぜ



吐きこぼさず飲めよ

くはつきつ



飲めよっ



うるせえ 奴隷に拒否権があるわけねえだろっ



健気じゃない

あなたの分も  
滞が全部肩代わり  
してるのよ

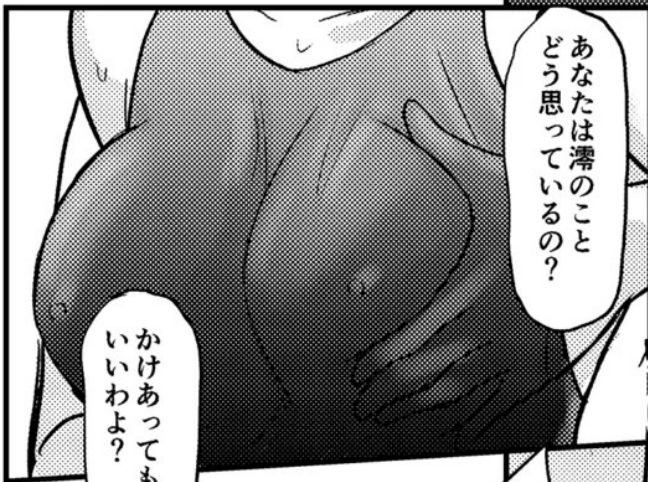
え？

女の子同士で  
するよりも  
おちんぼが欲しくて  
たまらない体になっ  
ちやてるかもね



早いとこ  
堕ちてくれヨオ

女同士でやるより  
ちんぼの方が欲しいって  
お前の口から聞くのが  
楽しみなんだ



あなたは滞のこと  
どう思っているの？

かけあっても  
いいわよ？



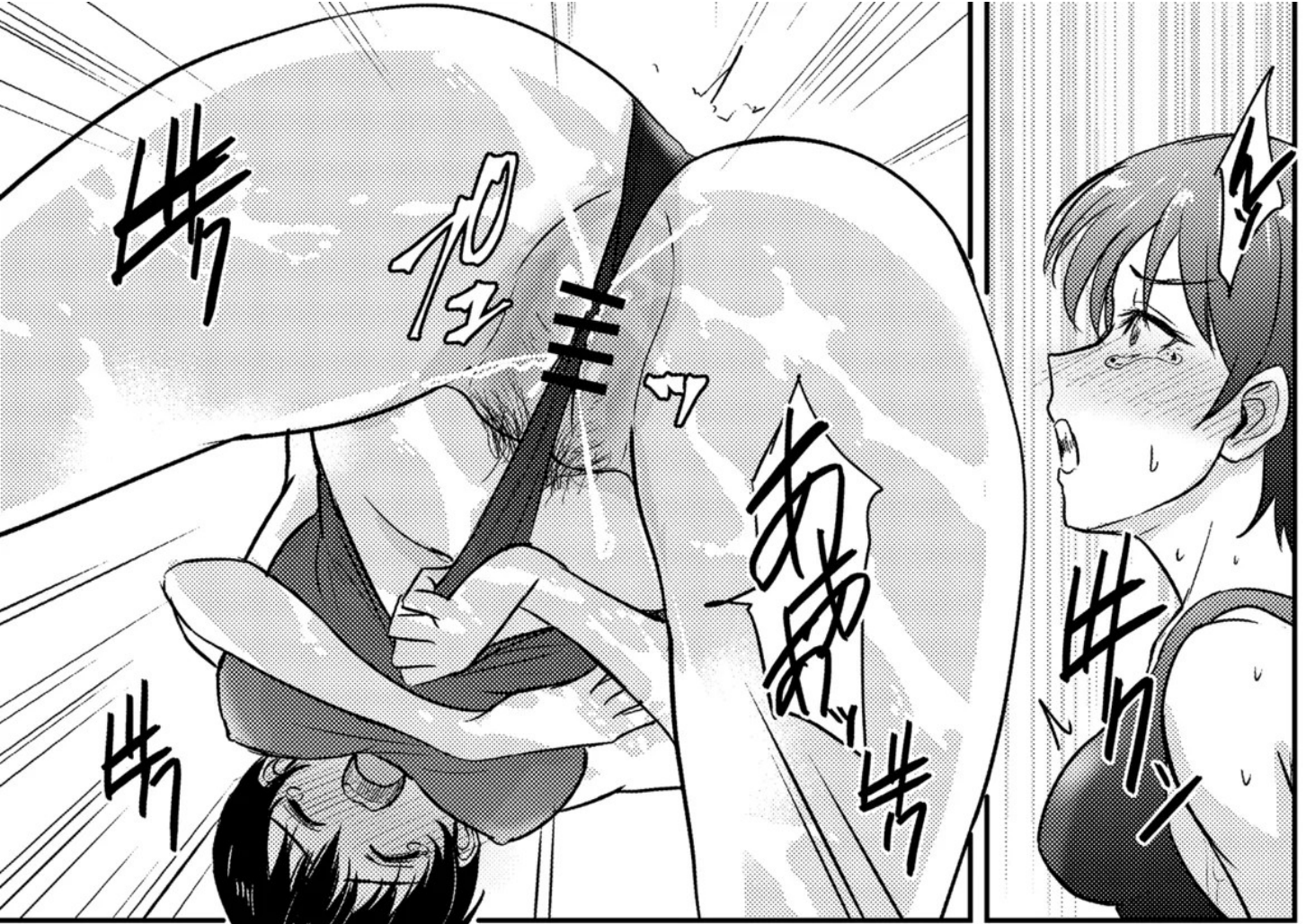
やあつ  
引っ張らないでえっ

ふふ  
あなたには  
無理か



あなたは滞が  
陵辱に耐えている間  
私とプールで  
遊んでほしいのよ

今の話で  
興奮しちゃった？



滞みたく自分が  
身代わりを  
買って出るなんて  
言い出せないわよね

だってあなた  
滞ほど強く  
ないもの



今日は社会見学  
といきましようか

ふふ  
そろそろか

私ももう  
我慢出来  
ないのよね



うう...もう...  
許してよお

空調管理室

空調管理室  
拷問室は久しぶり  
かしら

怖い？  
ちやんと  
四つん這いで  
進んでね



そうそう  
犬みたいで  
可愛いわよ



下月

下月



そうやって  
人間の尊厳を  
一つずつ  
捨てる  
あげる  
楽しみに  
しててね

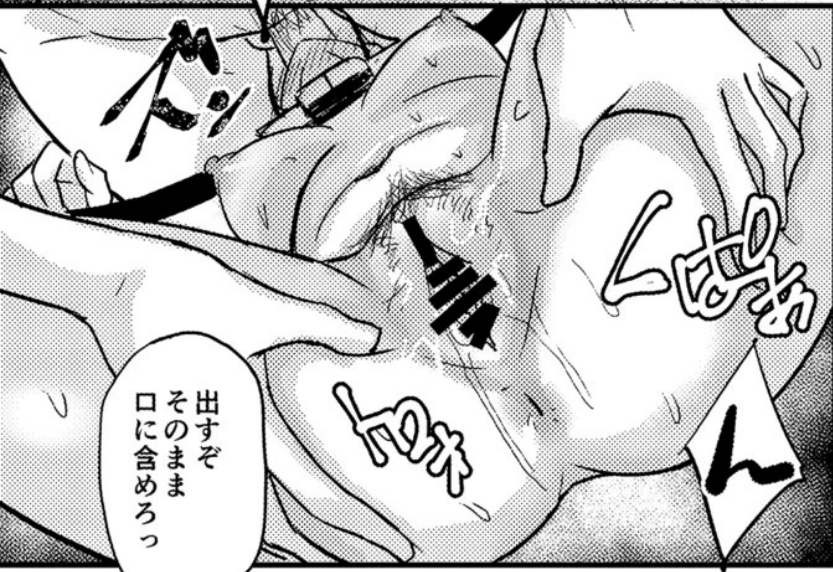
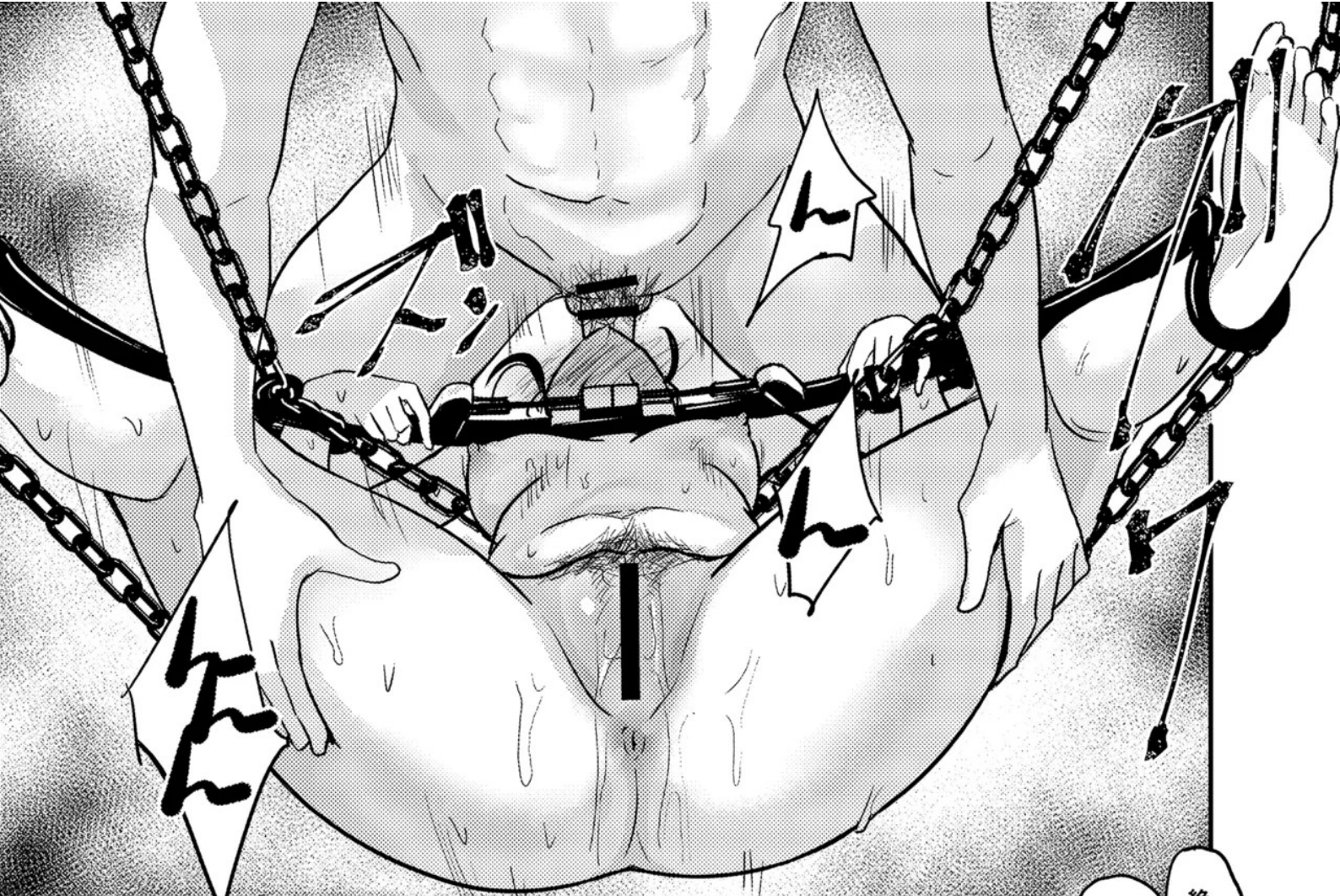


あなたもあんな  
風になりたい？

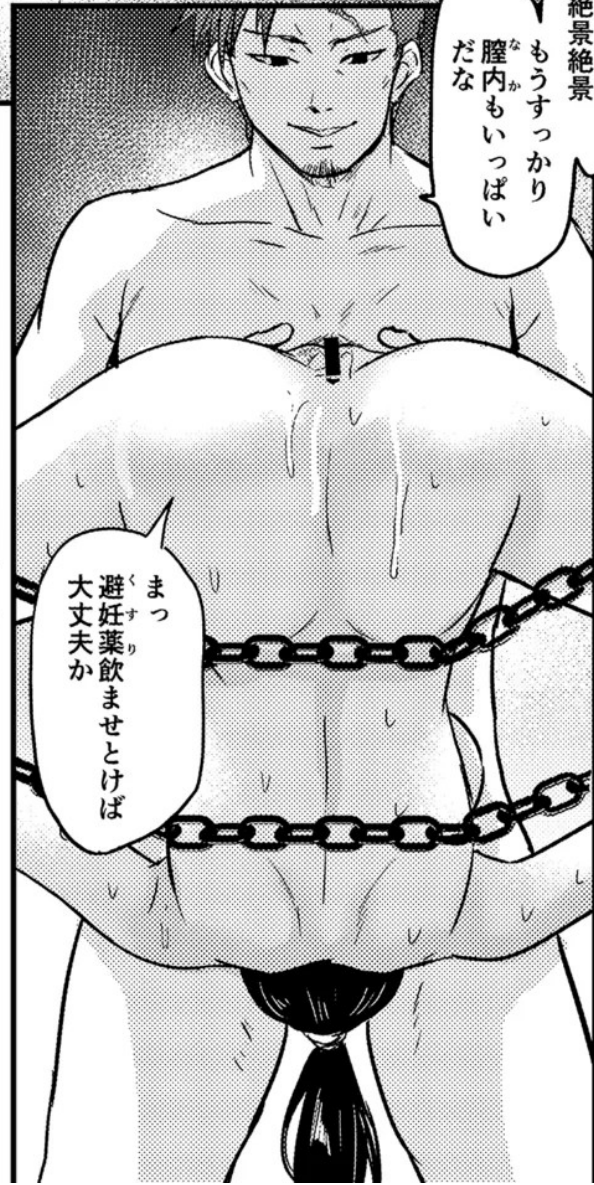


滞の方は  
もう尊厳なんて  
無いに等しいけど  
ね





出すぞ  
そのまま  
口に含めろっ



絶景絶景  
もうすっかり  
膣内もいっぱい  
だな

まっ  
くすり  
避妊薬飲ませとけば  
大丈夫か





はははっ  
全穴性液で  
塞がれてるじゃ  
ねえか

よしよし  
薬をやる

滞…



精液と一緒に  
飲めっ



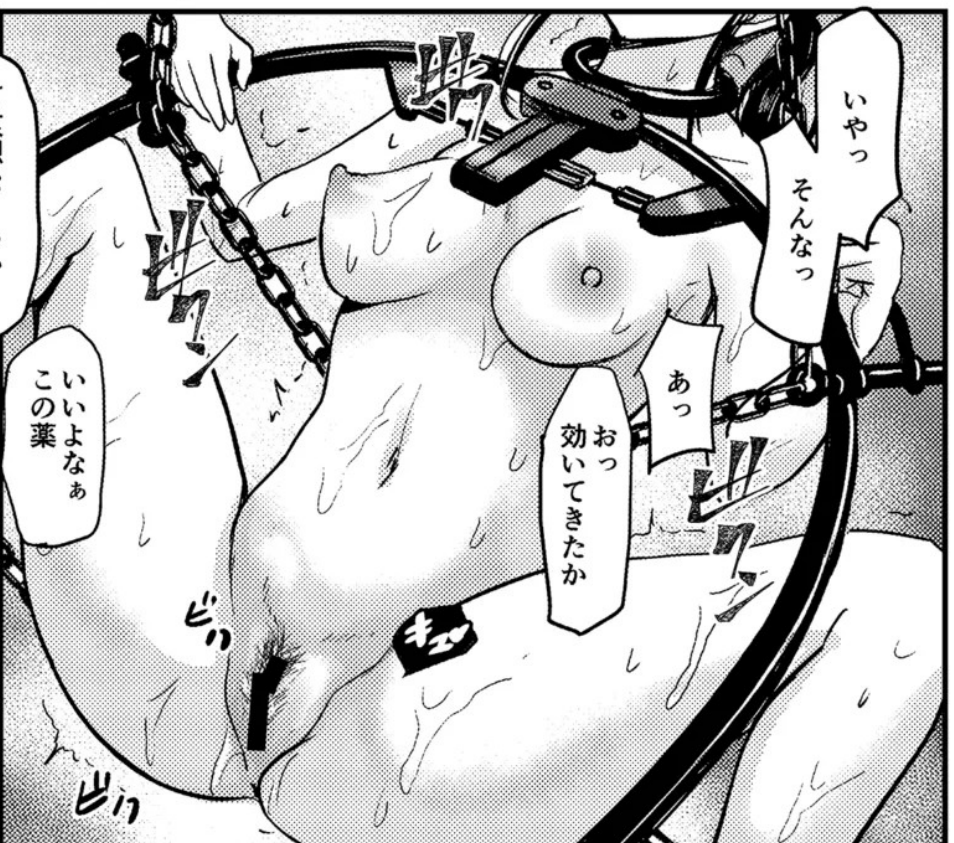
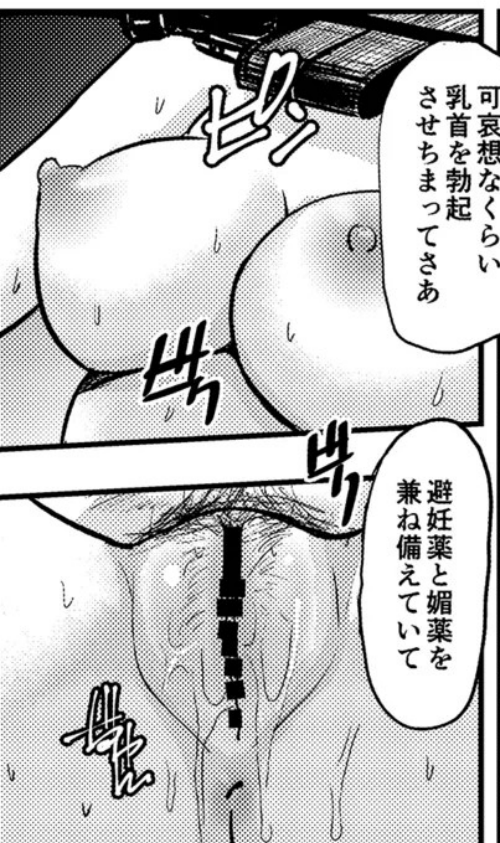
ザーメンと  
一緒に味わい  
ながら飲めよ

あっ  
ああっ



今日は見学者が  
いるからな  
日頃の成果を  
見せてやれ

よし  
よし





一晩中発情し続けながら避妊も出来る優れものだ

出ク

あッ

あッ

出ク

出ク

出ク

出ク



ザーメンごっくんでお礼の言葉があるだろ？

いやっ  
やだっ

なんだお友達の前では恥ずかしくて言えねえか？

出ク



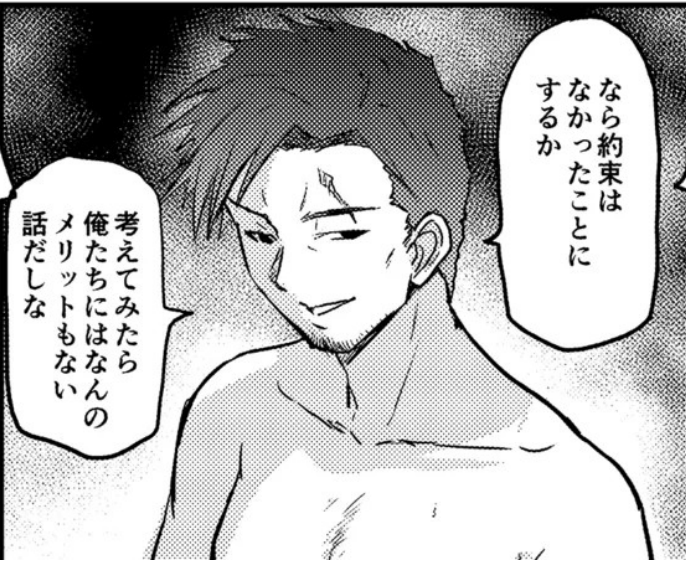
んアッアッ

出ク



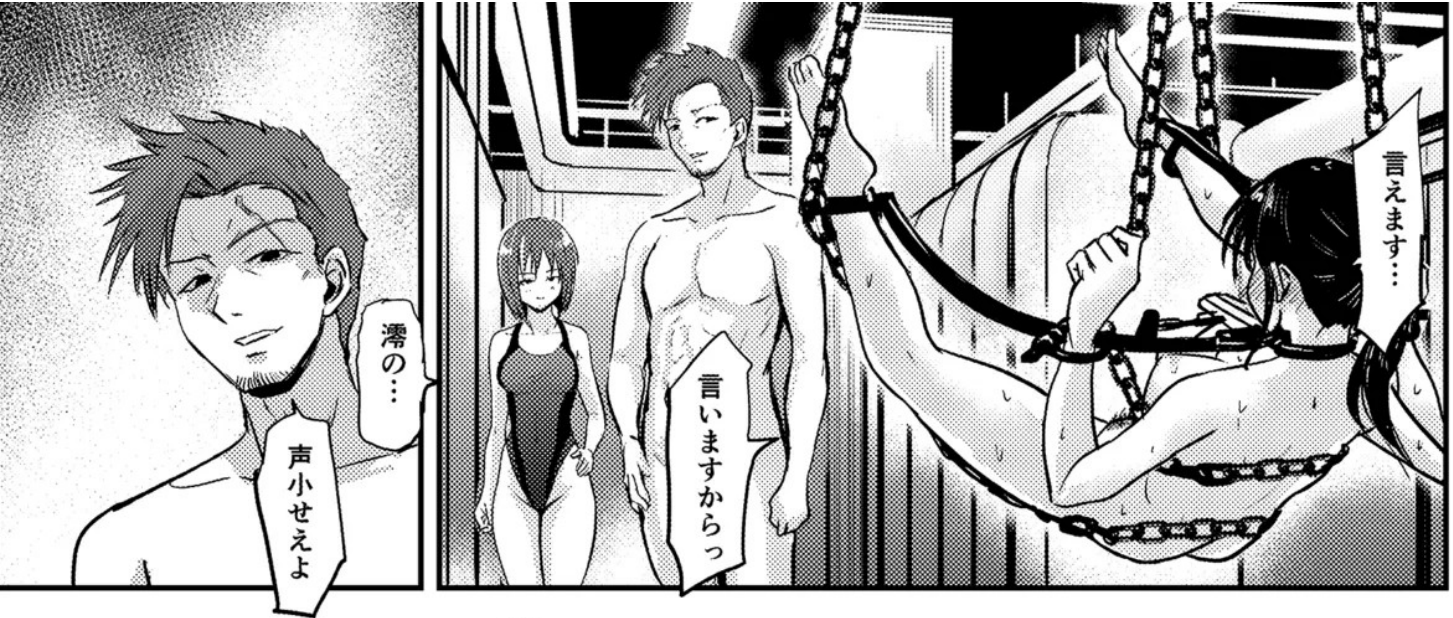
言うっ

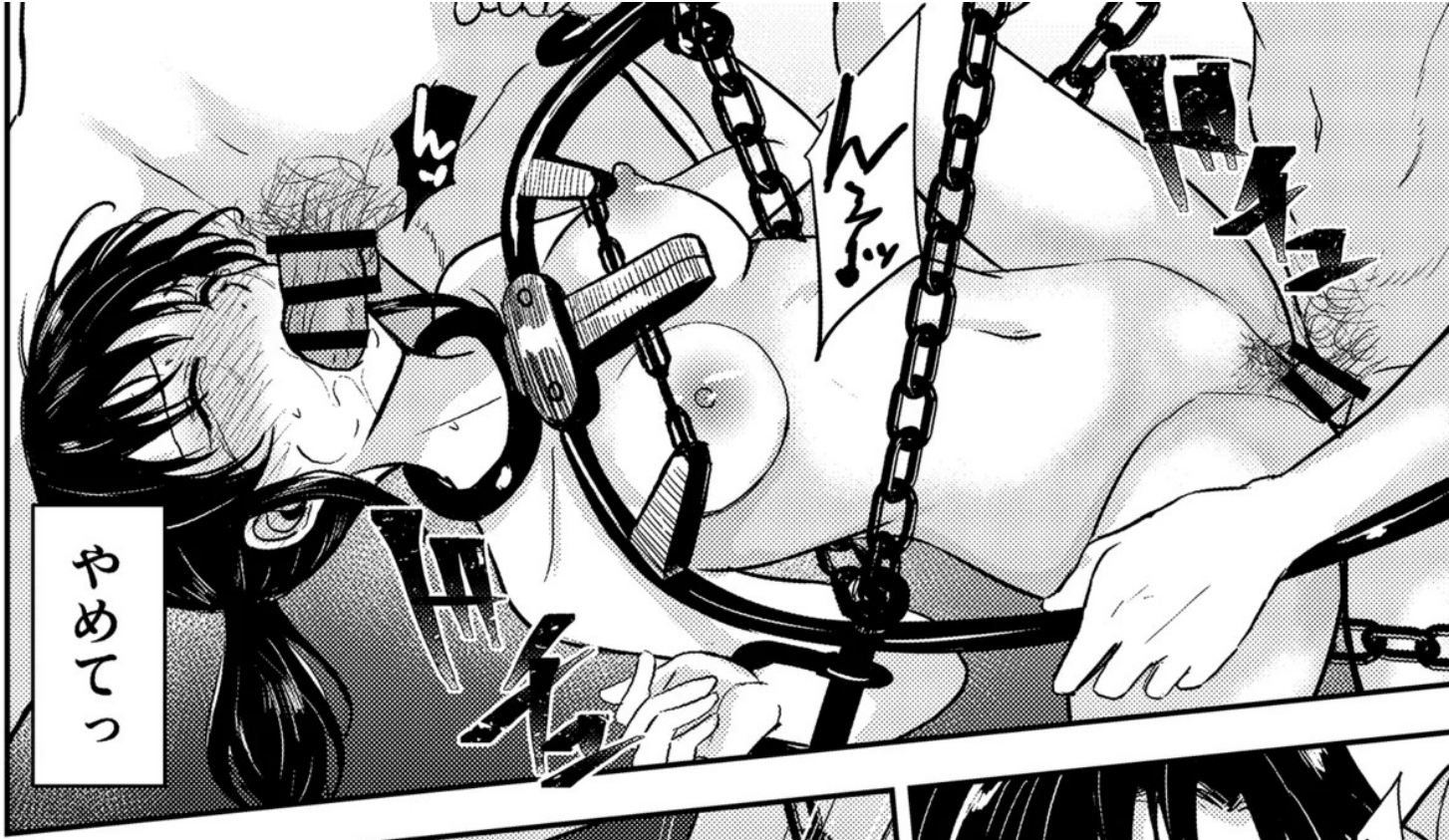
待って



なら約束はなかったことにするか

考えてみたら俺たちにはなんのメリットもない話だしな



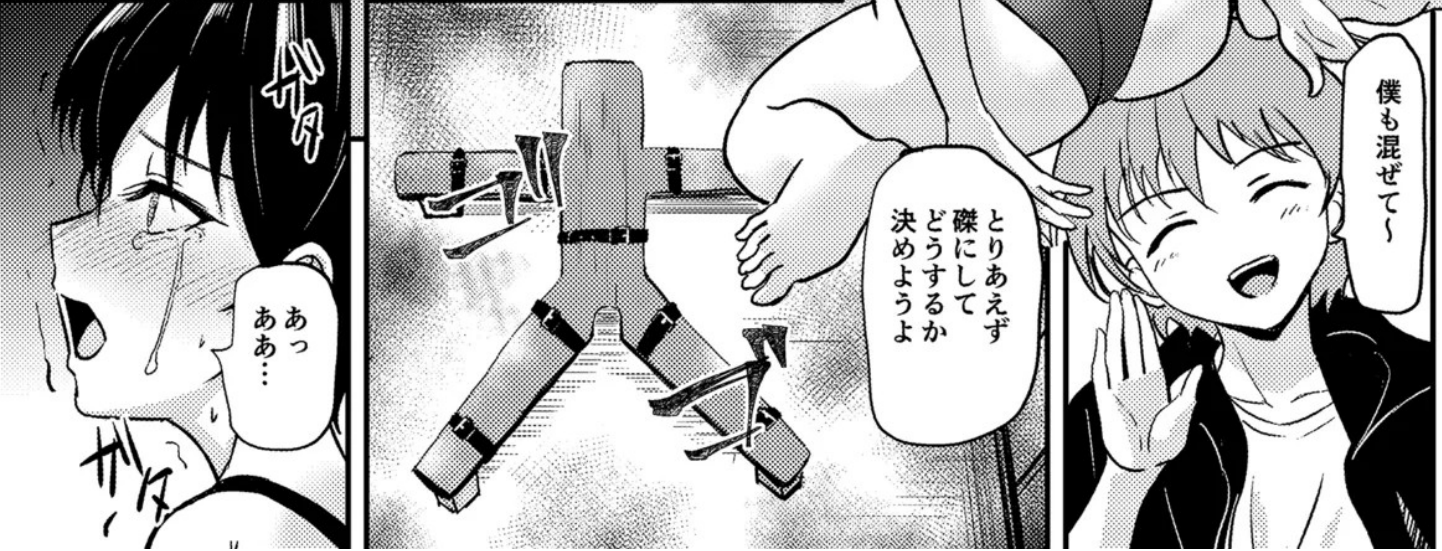


やめてっ



濡が壊れちゃうっ









今度は私が  
滞を守るっ



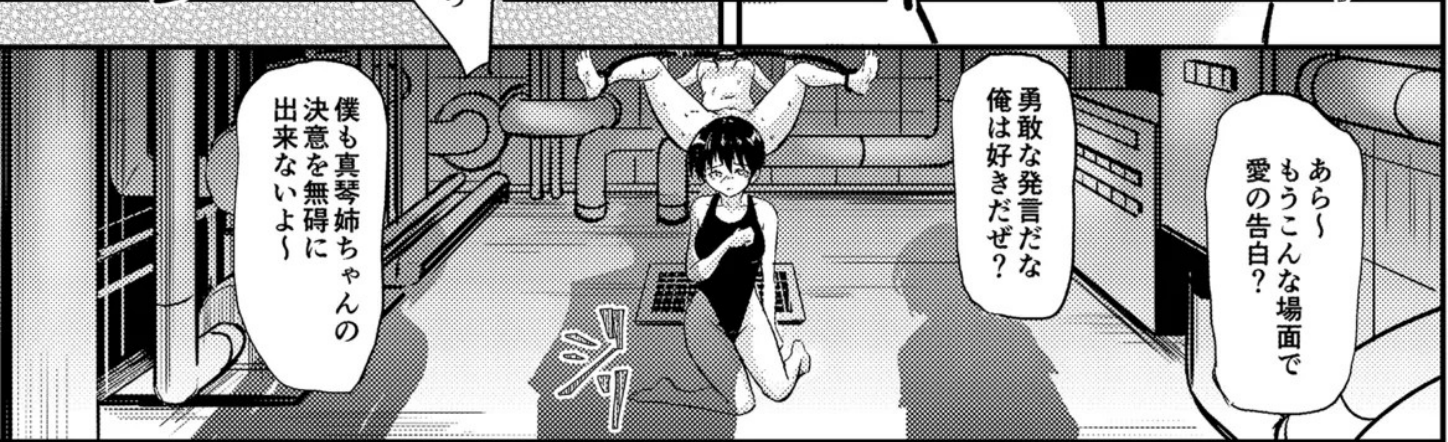
ごめん私  
怖くて動けなかった

滞はいつだって  
私のことを氣遣って  
くれたのに



体を張る番だっ

今度は私が



僕も真琴姉ちゃんの  
決意を無碍に  
出来ないよ

勇敢な発言だな  
俺は好きだぜ？

あら  
もうこんな場面で  
愛の告白？



楽しみだな  
真琴姉ちゃん  
どんな声で  
泣くのかな？

この敏感だから  
すぐ快樂で  
溺れさせてあげるわ

フッフ

ガハ

ハハハ

ははっ  
とりあえず  
隙からかなあ



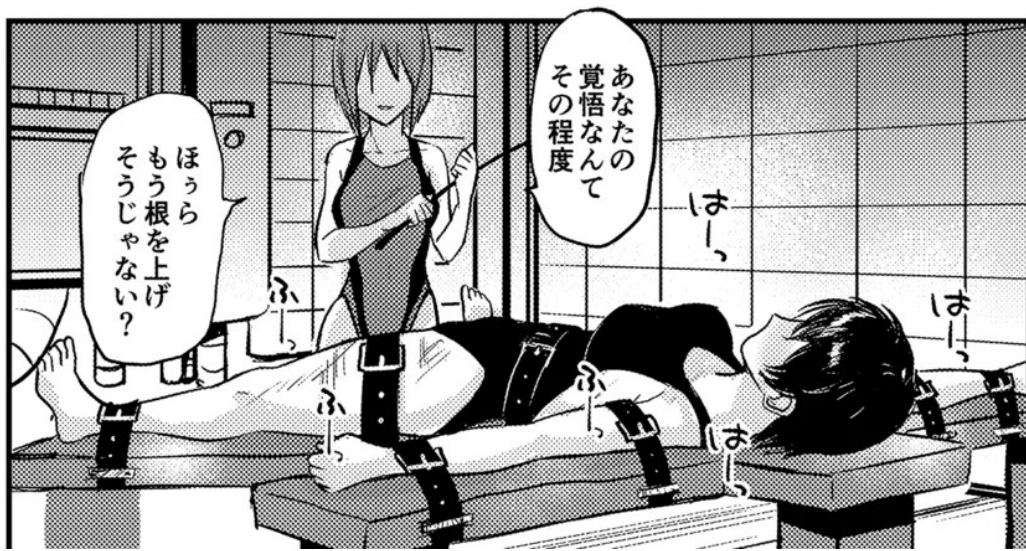
敏感なあなたには  
辛いかもね

まあ敏感じゃ  
なくても辛いけどね

あらあら  
どうしたの？

そんなに  
悲鳴を上げて

これじゃあ  
滞を守る事なんて  
無理そうね



あなたの  
覚悟なんて  
その程度

ほうら  
もう根を上げ  
そうじゃない？



ごめんなさいは？  
調子に乗って  
ごめんなさい



この娘にわからせる  
必要があるわね

性奴隷に  
水着なんて  
贅沢だわ  
性奴隷の服の  
脱がし方を  
教えてあげる

ひぐっ  
ちゅっ



怖いっ

でも…  
濡だつて  
頑張つたんだ  
私だつて…



怖い…

濡は一回で  
根を上げなかつたぜ？

怖いっ

お前はどれだけ  
楽しませてくれる？

ゆっくり電圧  
あげて気持ちよく  
してやるからヨオ



ほら身体中  
ビクビク  
いってるぞ

あっ

ハハハっ  
敏感肌には  
キツイか？

やっ

じゃあ一気に  
上げてみるか





最初恥ずかしさで死にたくなるそうだが

ハハハ  
いい声で泣く  
じゃねえか  
やっぱ  
お前らマゾの  
才能あるわ



なんだもう限界か？  
こんな弱々ポテンシャルでよく啖阿切ったもんだ  
そこは褒めてやる



お前のようなマゾ豚は癖になつてくるからヨォ



謝れば楽にしてやる  
それか  
さらに強く刺激を与えてもいいぞ

嫌...これ以上

無理だよおろ



弱々まんこで  
ごめんなさいよ?

弱々まんこで  
ごめんなさいは?

ねえ  
降参?

言ってみて

おっ  
意外と根性  
見せるか?



ごめんなさいっ

弱々  
まんこでっ

ごめんなさいイイっ

なら遠慮なく  
強くしていくか



は、仕方ないなあ  
 じゃあ  
 澤お姉ちゃん  
 真琴お姉ちゃん  
 オカズにオナニー  
 して見せてよ



え、もう終わりい？  
 僕の順番は？



えん？



澤お姉ちゃんを  
 守ろうとした  
 勇敢な姿だよ？  
 まあダメだった  
 けど



そうそう  
 その調子  
 もしイケなかったら  
 真琴お姉ちゃんに  
 もっかい電流  
 流すから

無様だけど  
 美しいでしょ？







二人に  
ピッタリの罰が  
あるよっ

少しでも手首を動かすと  
首輪から繋がっている  
縄が相手の股間を  
締め上げるよっ

名付けて

「愛の我慢比べ」

これからお尻とか  
いっぱい叩いて  
攻めてあげるから  
相手の事を  
思うなら  
頑張っって耐えてね!

ラク君  
よくこんな  
残酷なこと  
思いつくわね  
ほんと軽蔑  
しちゃうっ

おれ



滞みたく強く  
なかつたよお…



ごめんね滞  
私耐えられ  
なかつた…



私滞に守られて  
ばかりだ  
だからせめて  
一緒に苦しみを  
分かち合わせて



謝らないで  
私嬉しいの

真琴が私のために  
庇ってくれたこと



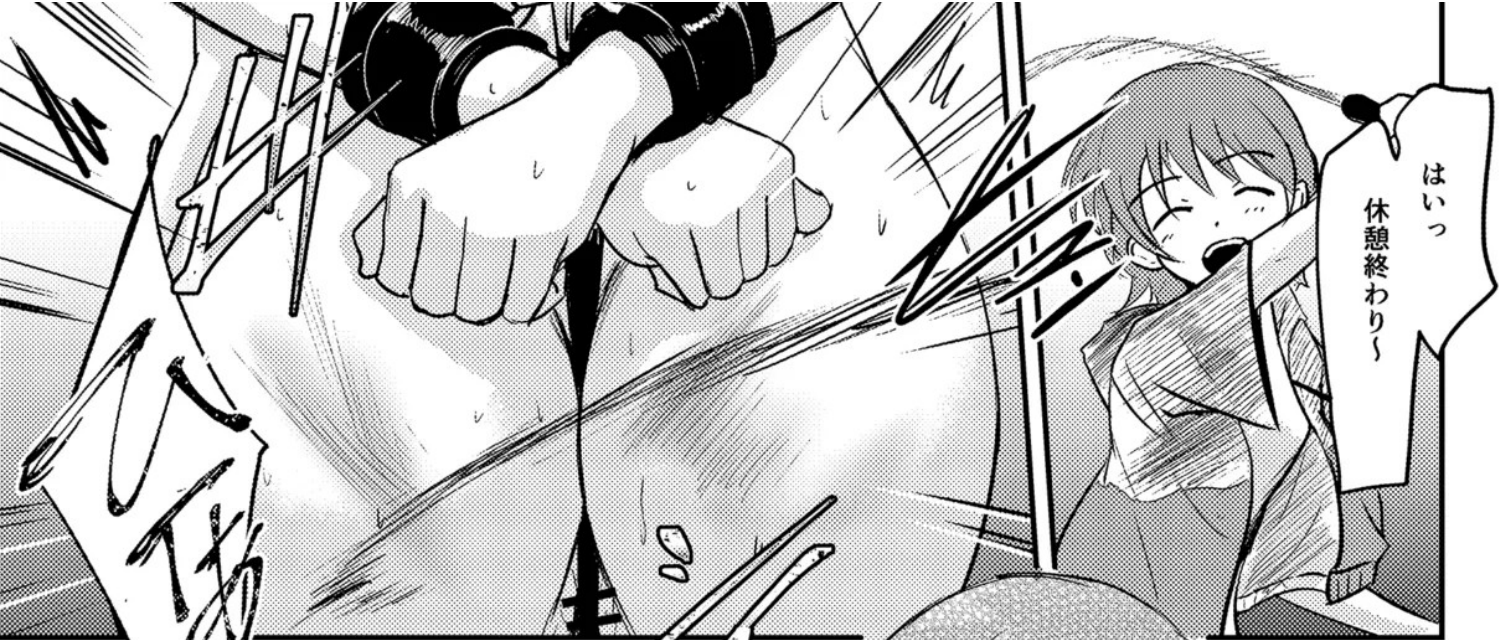
ニョッ



これからも  
一緒だよ

滞…





はっっ  
休憩終わり〜



こんな状況で  
告白しちゃおう？

盛った  
性奴隷には  
お仕置きが  
必要だねっ



滑っ

真琴っ

っ!!



耐えて  
耐えて〜



ごめんっ滞っ  
私もう無理っ

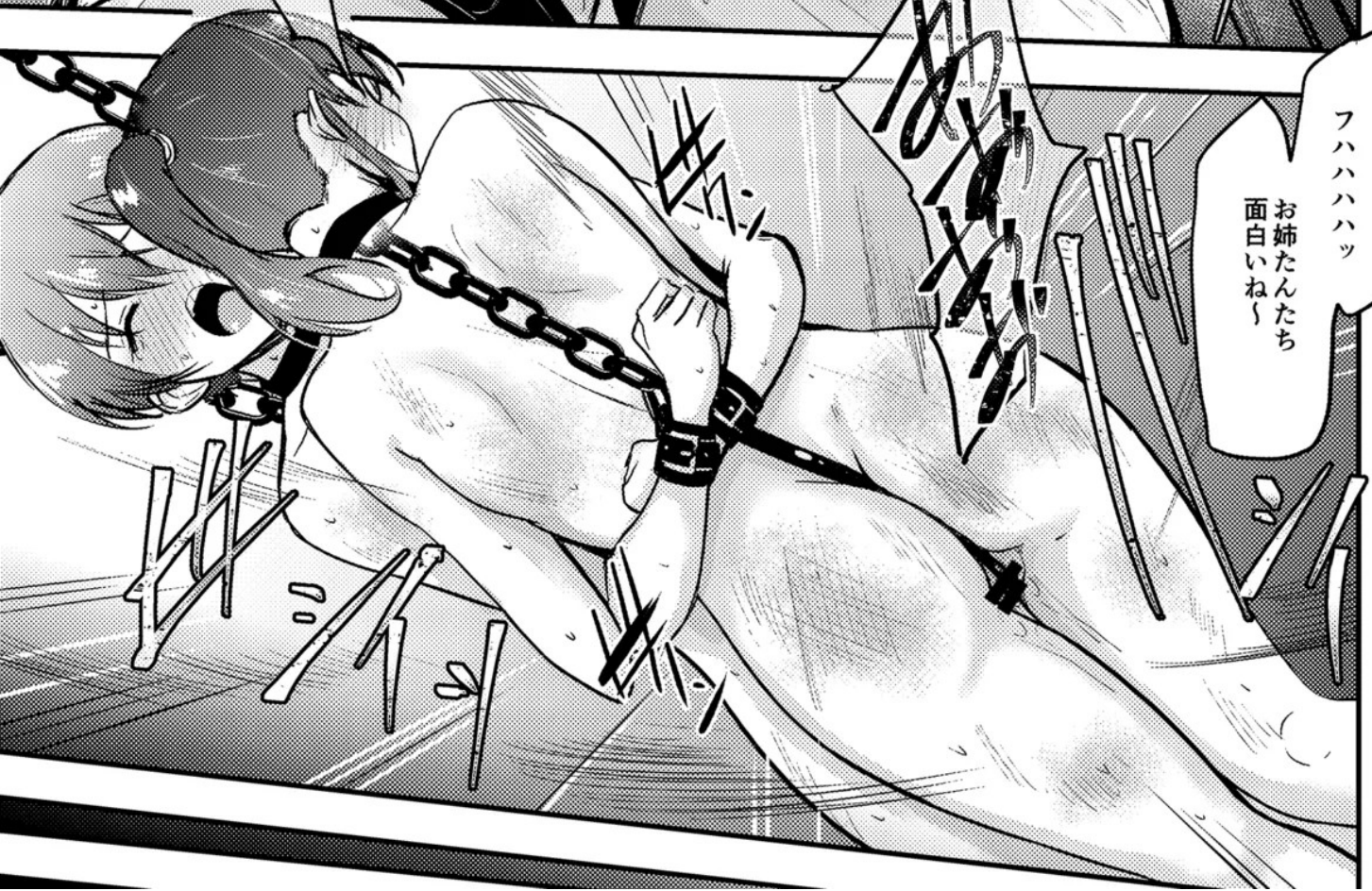


手をそんな  
動かしたら  
相手の股間  
がぎゅって  
なっちゃうよ

真琴っ  
ひゃんっ  
ほらほら



はいっ  
イッちゃう  
変態には追加で  
お仕置きだよぉ



フハハハハッ  
お姉さんたち  
面白いね



ちょうど良く  
ひと段落ついた  
とこですよ

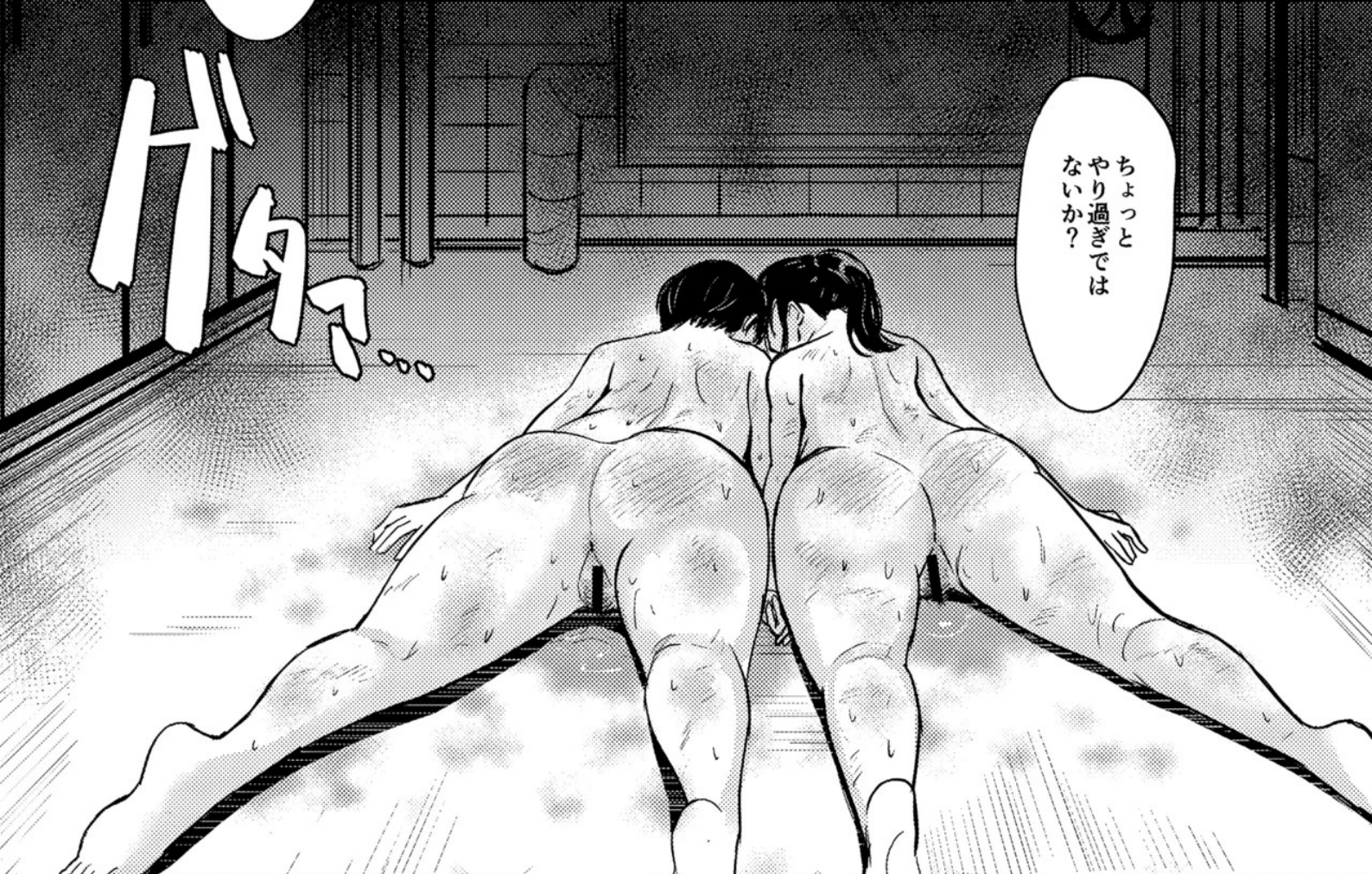
おやおや  
お前たち

彼女達は大事な  
商品になるって  
事を忘れてないか？



やっってるな

大門さん



ちょっと  
やり過ぎでは  
ないか？



これでは私の  
出る幕はないな



え？  
わっ  
私っ!?

咲喜っ

なんだその  
格好はっ!?



なんだとっ

それでも  
なくなっちゃってね



おち

いいっ  
とてもいいぞっ

誘って  
いるのかっ!?

まさか彼女達に  
混じって  
私に調教され  
たいのかっ!?



急に正気を  
取り戻した  
というか…

そそられるけど  
先にあなたに  
二人を仕上げて  
欲しいのよね  
仕上げまで  
あと一歩なんだけど…



わかった  
3人まとめて  
相手しよう…

別室に…

待って  
違う違うっ



どれ  
見てみよう

ふむ  
そうか

スト



気に入った  
最後の仕上げは  
私がやろう

ほう：  
これは手強いな  
これほどの  
仕打ちを  
受けたのに  
いい目をしてる



だが  
奴隷に誇りは  
必要ない



今の表情が  
出来るか  
見ものだな

キッ



ここで完全に  
堕ちてもらう  
君たちが売り物に  
なるための仕上げ  
ってわけだ



なにこれ…  
ホントにアイツらと  
同じ生物なの…?

せっかく密室で  
3人きりなんだ  
楽しくやろうや



完全に堕ち  
ちゃうよお

こんなので  
犯されたら…

薬飲まされて…



ぬる...  
...う

薬の効果が効いてきたか?

ちんぽを擦り付けられるだけで感じるだろう

ん  
びん



感じやすい  
体だな

安心しろ  
二人とも  
十分に犯し尽くす  
つもりだ

私たちの年齢では  
経験し得ない  
獣のようなえっち...

来るっ

薬の効果なんて  
関係なく  
妊娠させられそうな

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

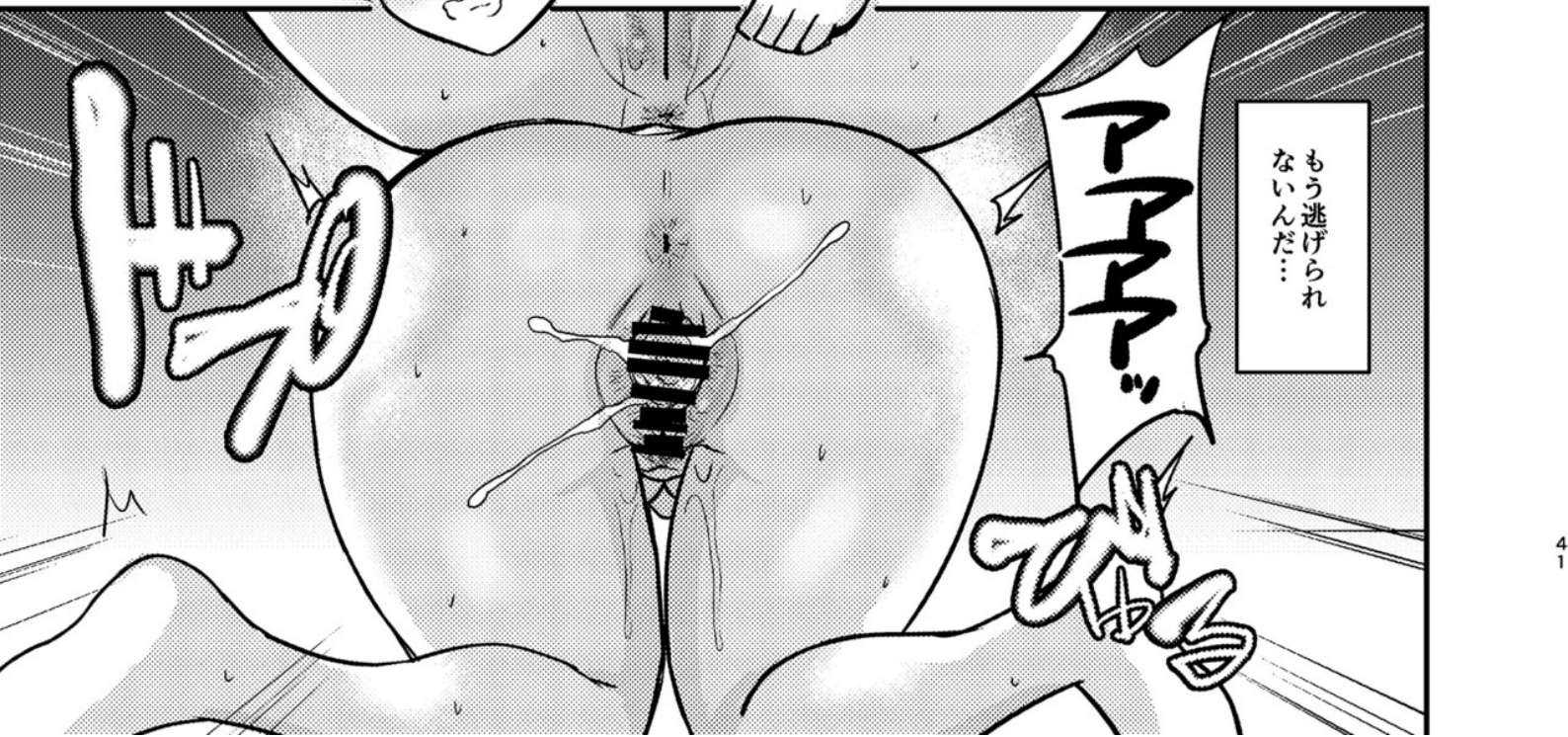
ちんぽ

ちんぽ



必ず孕まされると  
本能が訴えてくる

圧倒的支配力



もう逃げられ  
ないんだ...



交互にちんぽ入れて  
犯してやるぞ

雌として  
観念するしか  
ないって体が…

この強いオスに  
犯されるしか  
ないんだ…

あっ♡♡

あっ♡♡

あん♡

あっ♡♡

あっ♡♡

イク

イク

イク

イク

イク



二人がラブラブ  
なところ私の前でも  
見せてくれ

出す

出す

滞の体温を  
感じるっ！

滞が上に  
乗っているのにっ

んっ

ちゅぽ

ちゅる

ちゅぽ

突かれてるっ

っ

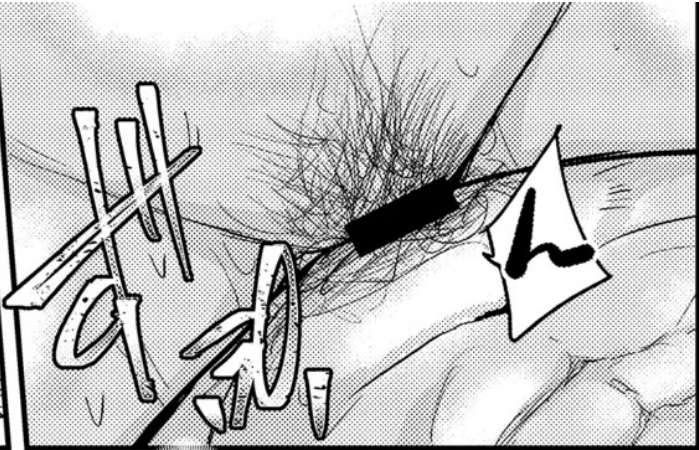
出す

頭バカになるうっ

太っとい  
おちんちんでっ  
何回もっ



真琴の上で  
イかせて  
あげよう



いやあつ  
真琴がすぐ  
後ろにいるのにつ

感じるっ  
真琴の匂いっ  
背中とお尻の体温  
感じるっ



私おちんちんで  
犯されてるっ

真琴に乗りながら  
中出しされてるっ



なのにつ



逆らえない…

二人の仲良い姿を  
見せてくれ

はい…  
ご主人様…

薬のせい  
だけじゃない…

よしよし  
ちゃんと奴隷言葉も  
使えるようになったな

ちやんと  
ザーメンを  
擦り合わせるんだ



もう私たちは…

元に戻れないんだ…



そうだ  
二人で仲良くな

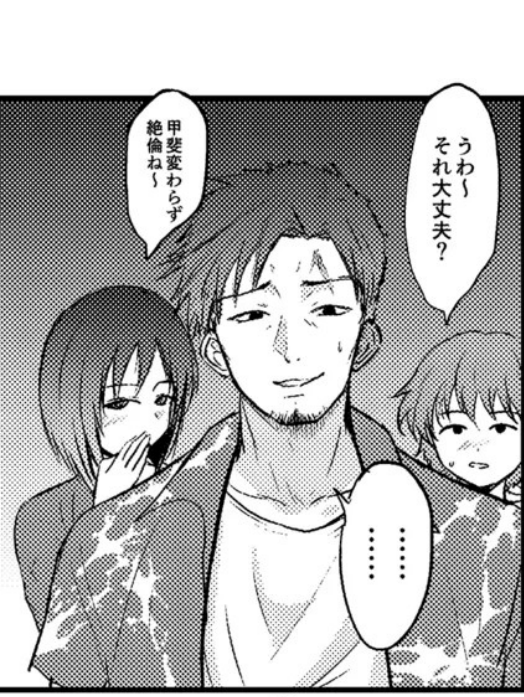


おめでとう  
君たちは立派な  
性奴隷だ  
首輪をやるう



まだまだ  
夜は長いな

久々に足腰を  
立てなくなるまで  
犯すのもありだな



甲斐変わらず  
絶倫ね！

うわー  
それ大丈夫？

……



というわけで  
朝まで待たせて  
すまないな

すっかり  
大人しくなったよ

お前達も  
出来上がった  
彼女達を堪能  
するとい



あとは  
好きなだけ犯せ



奴隷専用水着はどうよ？



薄いねえ  
何もかも丸見え

手邪魔だどける

昨日は俺らお預けくらっちまったからなみんな溜まってるぞお

奴隷にプライバシーは必要ないからな

さあてどちらからハメようかな

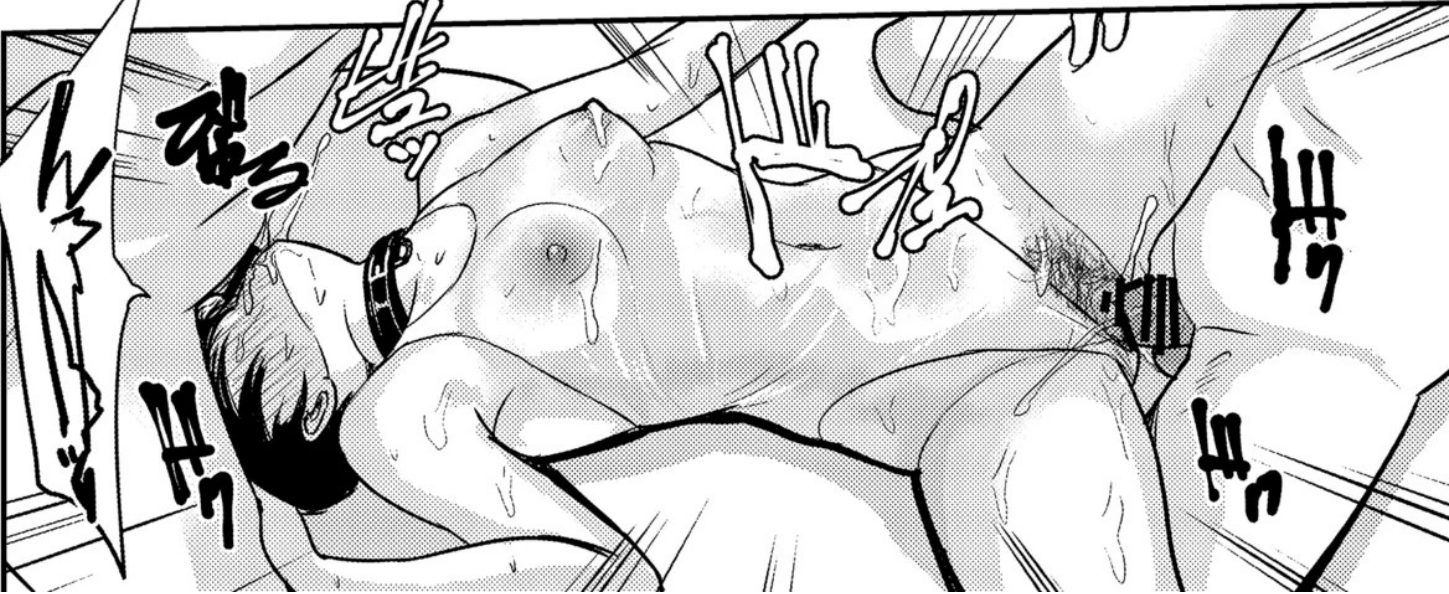
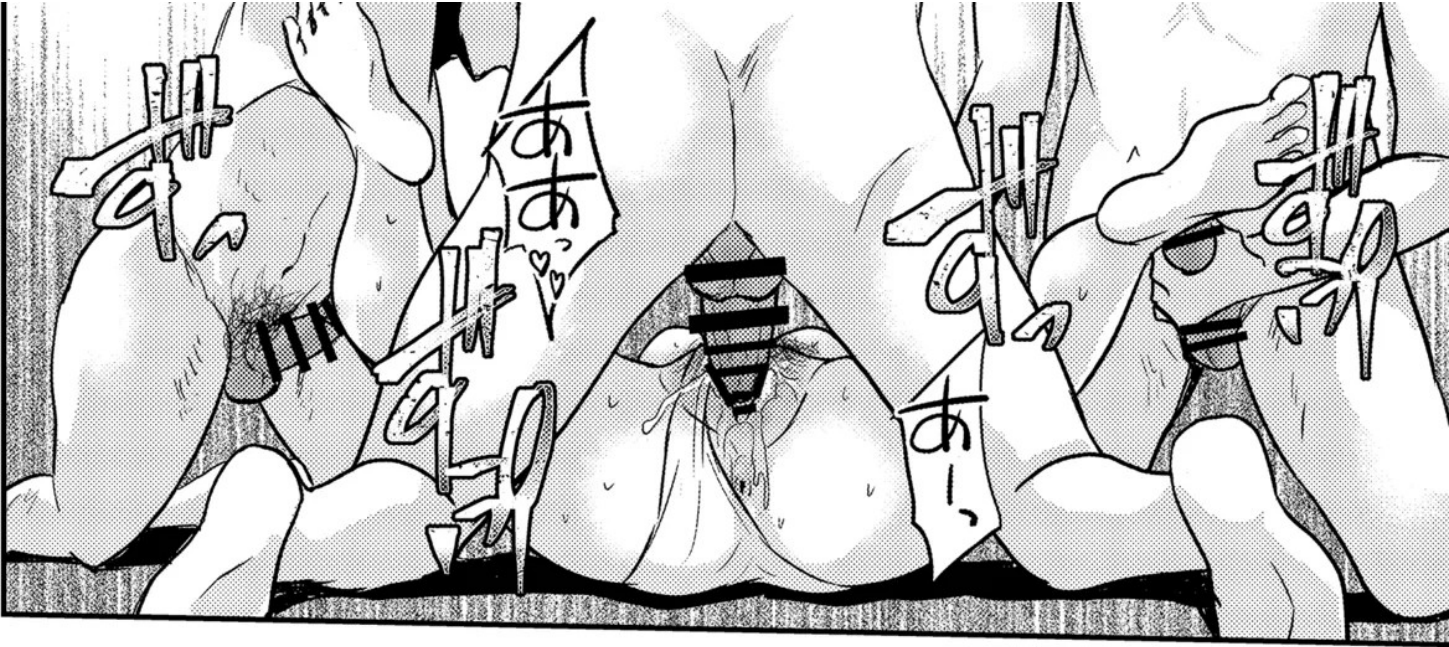
たっぷり辱めてやるよ





犯し甲斐があるぜっ

ウツヒヨウ感度いいじゃんっ







人間コンドームの  
完成だっ

熱い  
熱いよおっ

ああっ  
気持ちいいっ

使用済みの  
コンドーム着てる  
みたいだぜ？

ハハハっ

身体中  
ぐちよぐちよ  
する…

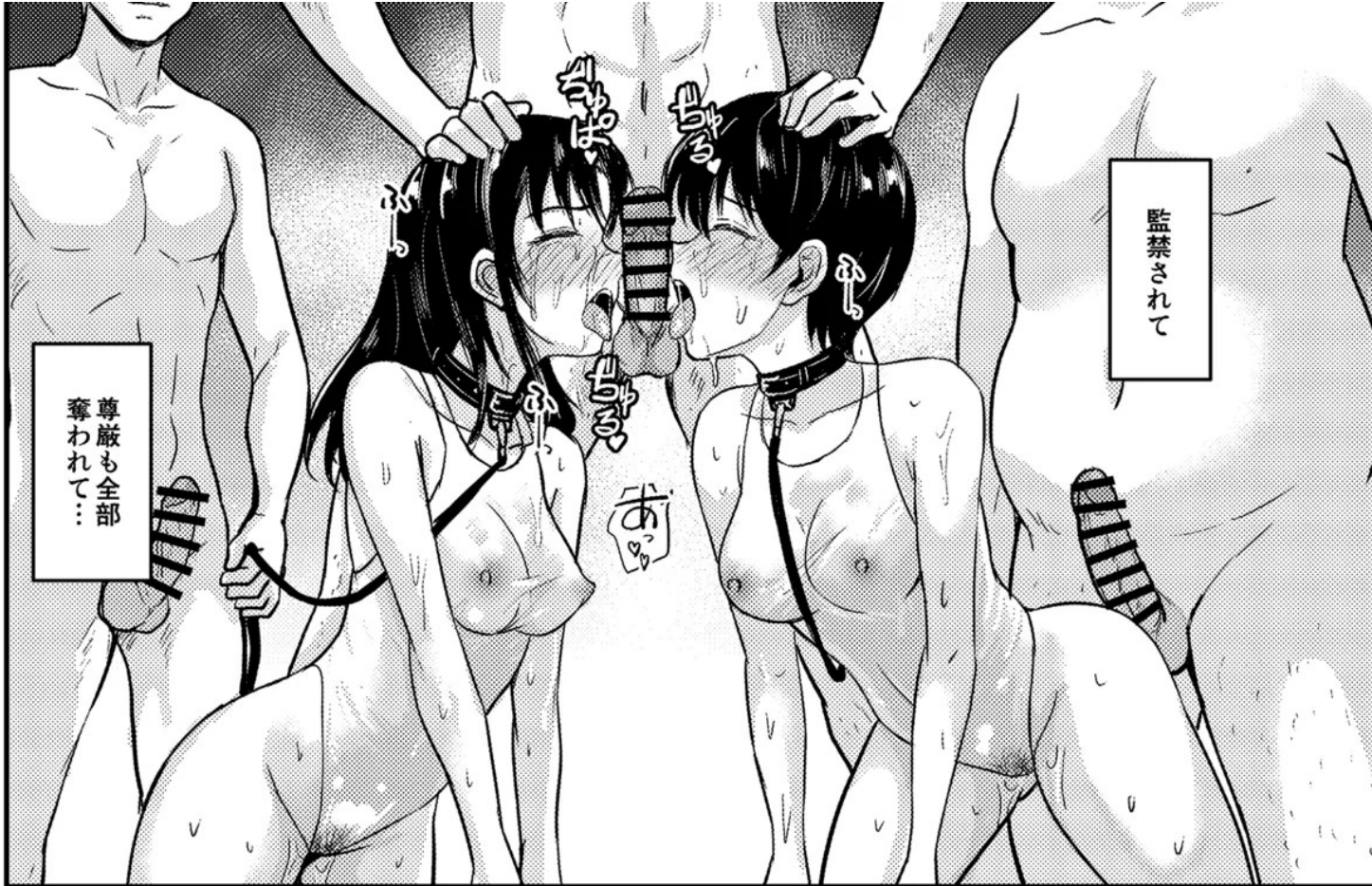
べとべとして  
気持ち悪いっ

これで晴れて  
みんなの  
肉便器だな

おまんこ  
ジンジンするのお

気持ち悪いのに

みんなに  
マリキングして  
もらえて  
よかったなあ



尊厳も全部  
奪われて…

監禁されて



私たち…  
本当に性奴隷に  
されちゃったんだ…



うっし  
そろそろ  
こいつも尻穴で  
イケるようになるか

滞と一緒に  
毎日性処理の  
道具にされるんだ…





滞と一緒に  
いられるんだっ



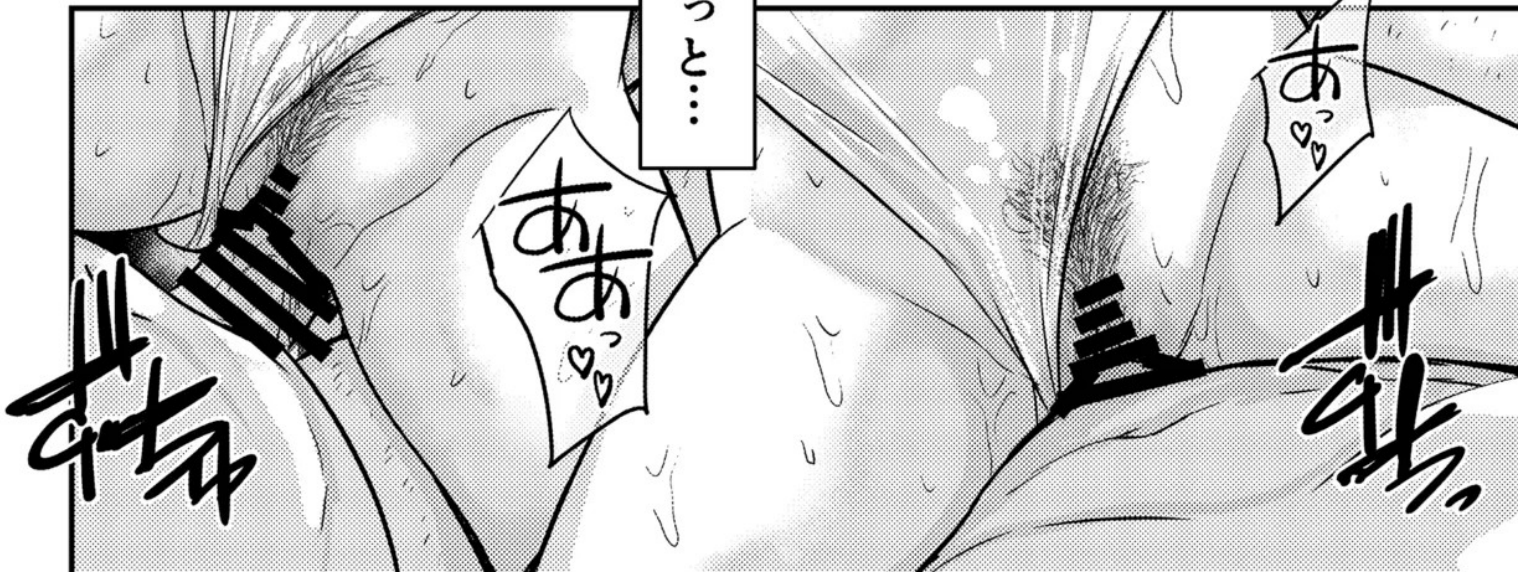
真琴っ

滞っ



これからずっと...

ずっと...







女の子限定だって

面白そうじゃない？  
気晴らしに行こうよ

嫌なことは私が  
忘れさせてあげるっ



貸切？  
夜に民営プール？

入って  
大丈夫なの？



ちよっ  
まっ

滞っ!!



好き…

そんな…  
急に言われても…

でも…



私たち女の子  
同士だよ？

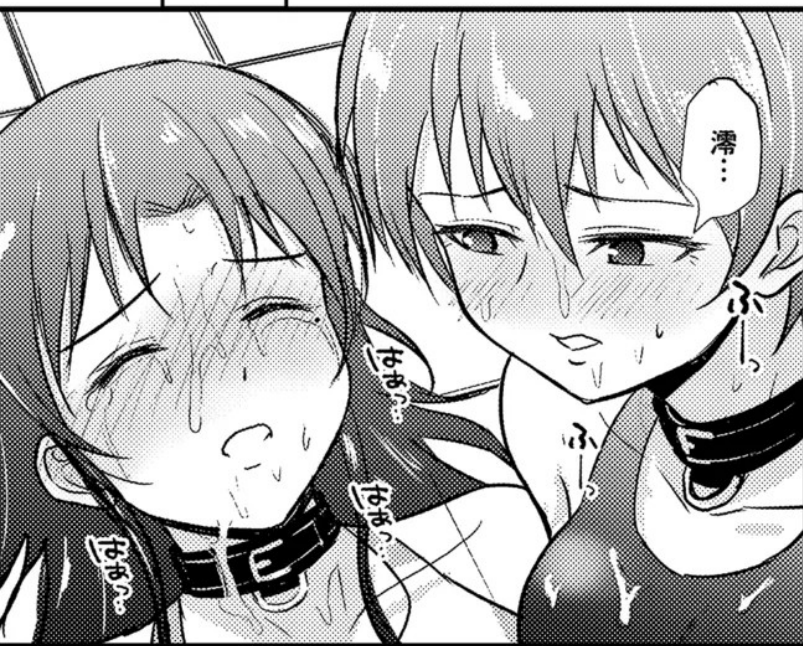
真琴…  
私…



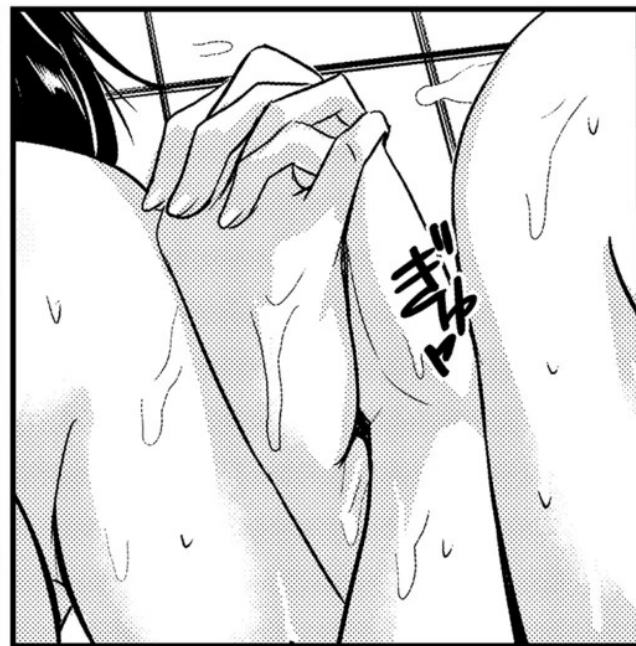
私も濡っていると  
落ち着く…

いつも私を  
想ってくれて…

ありがとう



濡…



私も大好きだよ





ザーメンまみれで  
雌同士で  
盛った猿みたいに  
やってるぜ

ねえ二人は  
私に任せて  
くれない？

目星の客にでも  
取らせるんですか？

それもあるけどお  
まずはビデオ出演で  
いいと思うわ

ひでえもんだ



美少女同士の  
本気エッチ動画  
需要あるわよ

二人の  
恥ずかしい姿は  
多くの方に  
見てもらわなきゃね

私のルートで  
出回らせるわ



美少女も  
これじゃ  
台無しだな

あらそう？

試練を乗り越えた  
先に結ばれるって  
とっても感動  
しちゃったわ

アレがですか？



ええっ  
でも  
いいじゃない

どの道

あ  
ん



あとは使い潰す  
だけなのだから

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

ん

ん

ん

ん

ん

ん

## あとがき

お久しぶりです。銀茶です。

前回に続いてプールサイドの続編描く事ができました。  
作者の趣味全開の本に毎回お付き合いくださっている読者の方々には感謝で一杯です！

前回チャプター2のネームを描いた時に70Pを超えて半分くらいに分割したのですが、今回その後半部分をベースに描きたいエロシーンを追加して、ストーリーを整理していった結果前回よりもページ数を上回るという事態に…。

こうして過去最大ボリュームで発行することになりました。(何のために前回半分に分けたんだか…) 体力、精神、印刷代、全てにおいてよろしく無いですが、妥協したくなかったのもそのまま仕上げました。少しでもお楽しみいただけただけのなら頑張って仕上げた甲斐があったというものです。

さて、プールサイドシリーズですが今後どこまで描くのか悩みものです。

というのも最初考えていたストーリーとしては真琴と漑が真の相思相愛になれた今回で一区切りとなるはずでしたが、書き進めていくうちに次の展開や二人にもっとエロいことさせたいという欲求が出てきて、終わらないんじゃないかと思ってきたのです。

同人なんだから好きにすればいいのですが、他にも描いてみたい話や続編があるのでどうスケジュールを調整しようかと悩みどころです。

この後、真琴の母親を登場させて親子井や一度脱出して漑との逃避行での竿役なしの百合セックス連れ戻されてお仕置き調教など描ければなあといったところ。  
やるならチャプター5か6あたりで完結できれば…。

では、暑いですが、体調にはお気をつけて。

銀茶

銀茶  
2024.8

## ■ 奥付

プールサイド チャプター3  
OR\_06

発行：銀茶屋

発行者：銀茶

発行日：2024年8月12日

印刷：株式会社栄光

連絡先：[ginchaya2904@gmail.com](mailto:ginchaya2904@gmail.com)

X



FANTIA



Pixiv





銀茶屋  
GINCHAYA

Poolside  
プールサイド  
chapter3

ORiGIN 06